

肩関節形成術 腱板縫合術(みぎ・ひだり)入院診療計画書 1/2

様 主治医: _____

病棟: _____





担当看護師 _____

病棟責任者: _____

症状説明:あなたの病名は、肩関節腱板損傷です。
不安定感、動かしにくい、といった症状があります。
関節鏡を用いて肩関節形成手術を行います。入院期間は約9日間です。

退院基準:疼痛がフェイススケール2以下である。
感染徴候(発熱、腫脹、痛み)がない。
自分で安全に装具が装着できる。

入院日: 月 日




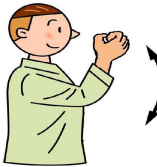
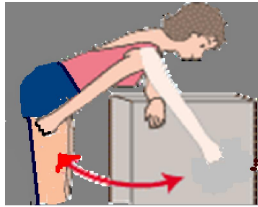
	外 来	入 院 日 (/)	手 術 当 日 (前) (/)	手 術 当 日 (後)	術 後 1 日 目 (/)	術 後 2 日 目 (/)
検査・治療・処置	<ul style="list-style-type: none"> ●血液検査をします。 ●尿検査をします。 ●鼻の粘液の培養検査をします。 ●胸部・頸椎のレントゲン撮影をします ●肺機能検査をします。 ●心電図検査をします。 ●足のエコー検査をします。 ●かかりつけの医院等がありましたらお知らせ下さい。 ●既往歴に応じて他科を受診していただきます。 ●身長体重をはかります。 ●麻酔科外来を受診していただきます。(家族も同席してください) ●肩装具の採型をします。 	<ul style="list-style-type: none"> ●必要時血液検査をします。 ●リストバンドに名前を記入していただきます。 ●リストバンドをつけます。 ●リハビリ診察あります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●手術衣に着替えていただきます。 ●安定剤の筋肉注射を手術室に向かう直前にすることがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●手術直後は15～30分毎に検温し、その後は1～3時間毎に観察を行います。 ●手術した肩はクッションで軽く上げます。 ●装具をつけます。 ●足のエアポンプをつけます。(静脈血栓予防です。) ●必要時、血液検査をします。 ●翌朝まで酸素を吸ってもらいます。 ●傷周囲をアイスノンで冷やします。 	<ul style="list-style-type: none"> ●体温・脈拍・血圧を1日3回測ります。 ●血液検査があります。 ●足のエアポンプを外します。 ●リハビリ室にてリハビリが始まります。 ●主治医が傷の消毒をします。 	<ul style="list-style-type: none"> ●体温・脈拍・血圧を1日1～2回測ります。 ●主治医が傷の消毒をします。 
薬剤	<ul style="list-style-type: none"> ●普段内服している薬がありましたら教えて下さい。 ●必要時、中止する薬があればお知らせします。 		<ul style="list-style-type: none"> ●9時30分以降の手術の場合、点滴を行います。 ●朝、内服していただく薬がある場合7時に10ccの水で服用していただきます。 	<ul style="list-style-type: none"> ●術後6時間おきに3回点滴(抗菌薬)を行います。 ●痛みがある時は鎮痛剤、発熱時は解熱剤、吐き気・嘔吐があれば吐き気止めをします。 	<ul style="list-style-type: none"> ●痛み止めの内服が 始まります。 ●常用薬がある場合、開始になります。 	
安静度	<ul style="list-style-type: none"> ●普段通りの生活ができます。 ●かぜなどひかれませんよう体調管理につとめて下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> ●病院内の歩行は可能です。 	<ul style="list-style-type: none"> ●ベットで手術室に向かいます。 	<ul style="list-style-type: none"> ●ベッド上安静になります。 ●自力で横向きにはなれません。 ●※手術された方の肩や腕を動かす場合看護師がお手伝いします。 	<ul style="list-style-type: none"> ●歩行できます。 	
排泄	<ul style="list-style-type: none"> ●制限はありません。 		<ul style="list-style-type: none"> ●手術室へ入室する30分前にトイレを済ませて下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> ●手術中に尿を出す為の管が入ります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●尿の管を抜きます。 	
清潔	<ul style="list-style-type: none"> ●入浴できます。からだを清潔にしておきましょう。 ●爪が伸びていれば切ってください。 ●マニキュアはとってください。 	<ul style="list-style-type: none"> ●手術する場所の毛を剃ります。 ●その後シャワーして下さい。 ●マニキュアはとってください。 ●爪を切ってください。 	<ul style="list-style-type: none"> ●化粧はしないで下さい。 ●時計、アクセサリ、入れ歯は外してください。 ●手術衣に着替える前、うがいを済ませて下さい。 ●ひげをそってください 		<ul style="list-style-type: none"> ●体を拭き、着替えます。 	<ul style="list-style-type: none"> ●主治医の許可があれば シャワー浴ができます。 ●シャワー浴時は装具をはずし三角巾をつけて入ります。慣れるまで介助させていただきます。
食事・栄養管理	<ul style="list-style-type: none"> ●普段どおりの食事です。 	<ul style="list-style-type: none"> ●普通食です。 ●※医師の指示がある方は制限食 ●午後9時以降は食べられません。 ●水分は夜中0時までです。 ●特別な栄養管理(<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無) 	<ul style="list-style-type: none"> ●水や食事を摂ることはできません。 ●一番最後に飲んだ水分の量と時間を看護師に教えて下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> ●帰室して6時間後より腸の動きがあれば、水分を摂ることができます。(看護師に声をかけて下さい。) ●水分摂取可能になるまでは、唇、口の中をガーゼで湿らせる程度にしてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ●朝から食事開始になります。 ●朝は重湯 昼からお粥です。 	<ul style="list-style-type: none"> ●朝から普通食です。(又は制限食)
説明指導教育	<ul style="list-style-type: none"> ●入院、手術に必要な書類を渡します。(承諾書・同意書・問診表)入院時に提出して下さい。 ●禁煙してください。 ●必要物品については別紙参照して下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> ●必要書類をいただきます。(承諾書・同意書・問診表 個室の場合は申し込み書) ●病棟の案内をします。 ●主治医より手術の説明があります。 ●看護師より手術前後の経過について説明します。 ●手術室看護師の訪問があります。 ●眠れない時は、看護師にお知らせ下さい。 ●薬剤師より薬の説明があります。 ●理学療法士より術前評価があります。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>※手術室へ入室する時刻 (時 分の予定)</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>※ご家族は手術中、A棟6階の食堂か個室の場合はお部屋でおまちください。必ずどなたかが待機して下さい。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ●深呼吸をしてください。 ●痰は飲み込まずに出してください。 ●術後、看護師をみたら足首を動かす運動をしましょう。(20回) 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>※ご家族に主治医から手術結果の説明があります。看護師が案内します。</p> </div>	

上記内容について説明を受けました。

お名前 _____

(署名)

肩関節形成術 腱板縫合術(みぎ・ひだり)入院診療計画書 2/2

	術後3日目(/)	術後1週目	術後2週目
検査 治療 処置	●体温・脈拍・血圧を1日3回測ります。(4日目以降は1日1回測定します。) (リハビリに行く前に熱を測って、体温計を置いていって下さい。)		肩の状態が良好で自分で安全に装具装着ができる場合、通院・リハビリが安全に行なえる場合 9日目に退院可能です。(主治医の指示に従ってください) ●14日目に外来で抜糸をします。 
薬剤	●痛み止めの内服薬は痛みが軽減するまで処方されます。		
安静度	●理学療法士の指示に従って、屈伸・筋力アップをしていきましょう。	—————→	
排泄	●便秘・下痢があればお伝え下さい。	—————→	
清潔	●シャワーに2回/週に入っていただきます。 (自分で入れる場合は適時入っていただきます。) 	—————→	
食事 栄養管理	●普通食または制限食です。	—————→	
説明 指導 教育 自主トレーニング		●筋トレ目標1日100~200回	●常時装具はつけてください。(創部は安静にしてください。) ●風呂、シャワー、着替え時、手術した肩は自分で上げ下ししないで下さい。(三角巾を使用してください) ●退院後もリハビリは継続になります。 ●転倒には注意して歩行してください。 ●痛み、しびれ、腫れ、熱感、発熱、出血など異常な症状を認めた場合、すぐ受診してください。 ●リハビリ次回受診日: 月 日 () 時 分 ●整形外科次回受診日: 月 日 () 時 分 Dr
<div style="border: 2px solid magenta; padding: 10px; display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>タオルやボールを握る運動</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>肘の曲げ伸ばし</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>振り子運動</p> </div> </div>			
